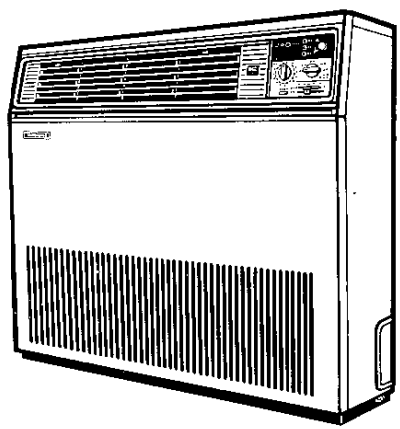
大阪ガス

ガスクリーンヒーティングエアコン
取扱説明書 48-846・847・848型

保証書付



組合わせる冷房用室外機型名

室内機	室外機	
48-846	04-283 04-284	04-285 (マルチ)
48-847	04-284	04-285 (マルチ)
48-848	04-286	

●ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
なお、ご不明の点があればお買い求めの販売店にお問い合わせください。

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのガスクリーンヒーティングエアコンをお求めいただき、ありがとうございました。

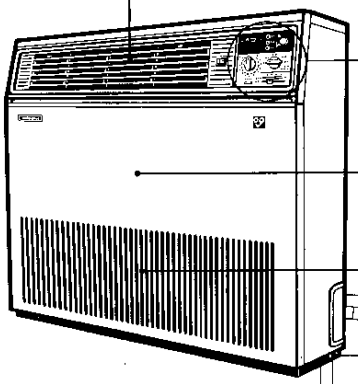
別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。

もくじ

- 各部の名称…… 2
- 特に注意していただきたいこと…… 3
- 器具の設置…… 4
- 使用手順…… 6
- 使用時のご注意…… 11
- 日常の点検・手入れ…… 13
- 故障・異常の見分け方と処置方法…… 15
- 長期間使用しない場合…… 16
- アフターサービスのお申し込み…… 16
- 特　長…… 17
- 寸法図と仕様一覧表…… 17

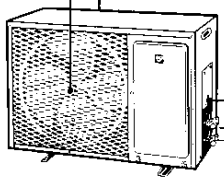
各部の名称

室内機
48-846型
48-847型
48-848型



- 吹出グリル
- 操作部
- 前面パネル
- 吸込口(エアフィルタ)
- アース端子（側面にあります。）
- 温水配管
- 冷媒配管と接続電線
- 除湿水排水ホース

冷房用室外機
04-283型
04-284型
04-285型(マルチ)
04-286型



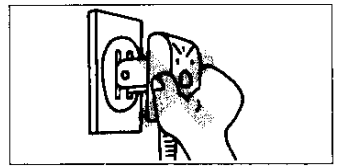
- 吹出口
- 吸込口（背面にあります。）
- アース端子（側面にあります。）

特に注意していただきたいこと

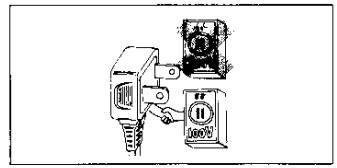
安全に正しくお使いいただくために、この項は必ずお読みください。

つぎのことがらは必ずお守りください。

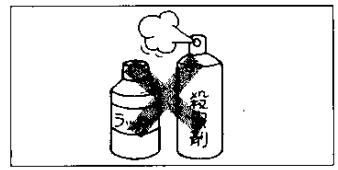
■電源プラグの抜き差しによる運転・停止をしないでください。
- 過熱・焼損の危険が生じます。



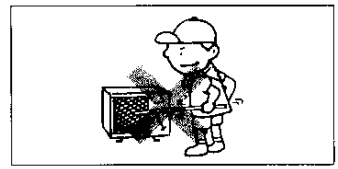
■必ず定格電圧でお使いください。
- 間違うと電気部品が過熱・焼損する原因になります。
（48-846・847型は単相100Vです。
48-848型は単相200Vです。）



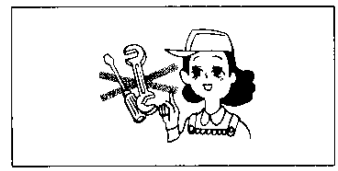
■エアコンに殺虫剤やペイントなどを直接吹きつけないでください。
- 可燃性スプレーは引火の危険があります。



■吸込口や吹出口に棒などを入れたり、つついたりしないでください。
- 電気部品やファンに触れると危険です。
- 特にお子様のいたずらにご注意を。



■お客様自身で修理や改造をしないでください。
- 事故のもとになります。

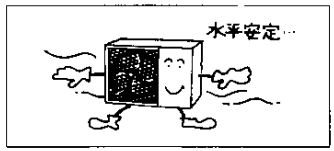


器具の設置

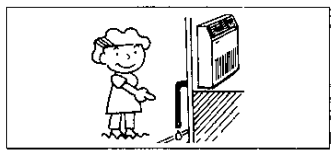
据付場所について

■冷房用室外機は乾燥した風通しのよい場所をお選びください。

●通風の障害となる壁などから十分離してください。通風の良否によって変わりますが吸込側で15cm、吹出側で1ｍ程度は必要です。



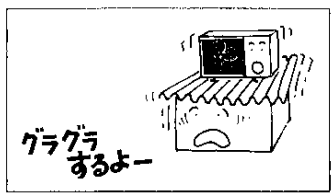
■室内機から出る除湿水は、水はけのよい場所に導かれているか確認してください。



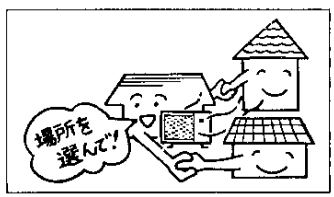
■可燃性ガスが漏れたり、油煙が発生するおそれのあるところはさけてください。

騒音にもご配慮を

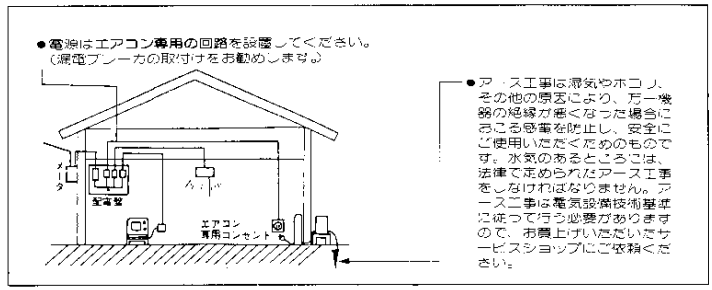
■据付にあたっては、エアコンの重量に十分耐える場所で騒音や振動が増大しないような場所をお選びください。



■エアコンの室外吹出口からの温風や騒音が隣家の迷惑にならないような場所をお選びください。



電気工事について

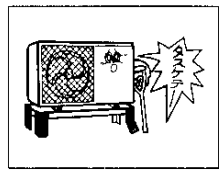


定期点検について

●年１回シーズン前に次の点を確認していただき異常のある場合はお買上げいただいたサービスショップに連絡し、処置をしてもらってください。

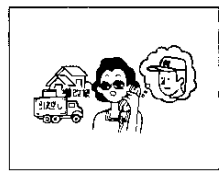
・据付台などが腐ったりさびたりして、据付けの強度が弱くなっていませんか。

・アース線が端子からはずれていたり、途中で断線していませんか。



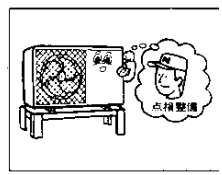
移 設 に つ い て

●増改築・引越しのためエアコンを取りはずしたり再据付けをする場合は、専門の技術が必要です。また移設工事の費用が必要になりますのであらかじめお買上げいただいたサービスショップに見積を依頼してください。

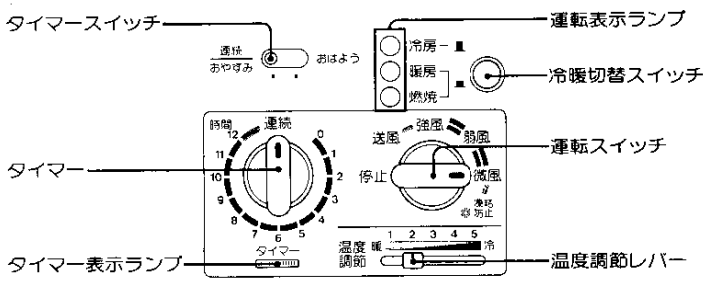


点検整備について

●エアコンを数シーズンご使用になりますと内部が汚れ、性能が低下することがあります。ご使用状態によっては、臭いが発生したり、ゴミ・ホコリ等により除湿水の排水が悪くなることもあります。通常のお手入れとは別に点検整備(有料)をお勧めします。点検整備はお買上げいただいたサービスショップにご相談ください。



使用手順①操作部の名称とはたらき



■運転スイッチ

停止	すべての運転を停止します。	
送風	室内ファンのみ運転し、室内の空気を循環します。(冷房運転時のみ)	
冷房 暖房 強風	最大の風量で運転します。この時能力が最大になります。	冷暖切替スイッチの設定により、冷房または暖房運転を行います。
冷房 暖房 弱風	強風と微風の中間の風量で運転します。	
冷房 暖房 微風	最少の風量で最も静かに運転します。	
凍結防止	冬期、温水コイル内の水が凍結するのを防止します。(詳細は9ページを参照)	

■温度調節レバー

冷房時	室温が温度調節レバーの数字に応じた温度まで下がると室外機を自動的に停止させ、室内ファンだけが運転します。しばらくして室温が上がると、室外機を自動的に運転させ冷房運転します。
暖房時	室温が温度調節レバーの数字に応じた温度まで上昇すると、室内ファンが自動的に停止します。室温が下がってくると再び室内ファンが運転し暖房運転します。

- 冷房・暖房いずれのときも、「1」の方向へセットするほど室温を高く保ち、「5」の方向へセットするほど低く保ちます。
- 送風運転のみをする場合は、冷房運転にセットし運転スイッチを送風の位置にします。

■冷暖切替スイッチ

冷房(■)	冷房・除湿を行います。
暖房(▲)	温水コイルに温水を通しますと暖房を行います。

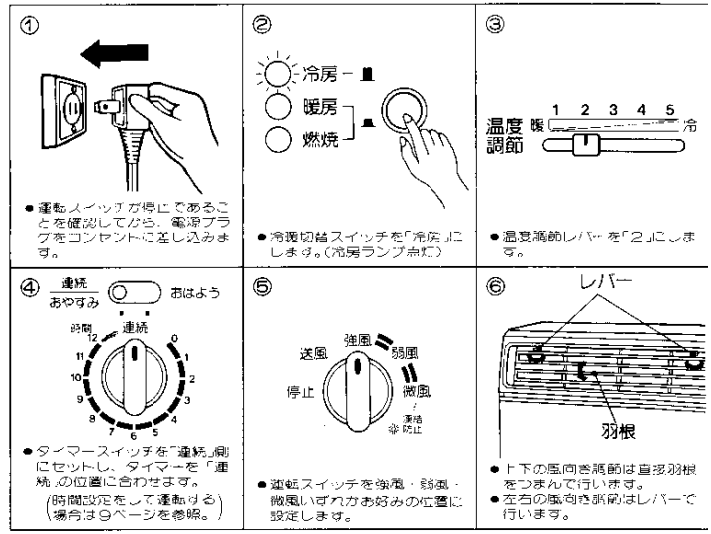
- スイッチ左部のランプが点灯し、設定状態を表示します。

■タイマースイッチ
- タイマーでエアコンを自動的に運転または停止させる場合の切替スイッチです。

■タイマー
- 12時間の範囲内で自動的に運転または停止させることができます。

■タイマー表示ランプ
- タイマーが作動しているときのみ点灯します。
(タイマーのツマミが「連続」または「○」の位置にあるときは点灯しません。)

使用手順②冷房運転のしかた



■ご注意
- 室温が低いと、温度調節レバーの位置が「2」では冷房運転しない場合があります。それでもなお運転したいときは「5」の方へ動かしてください。
- 室温が21℃以下のときは**冷房運転しない**でください。21℃以下で冷房運転しますと、本体内部で氷結が起り、水漏れすることがあります。**特に夜間の連続運転にはご注意**ください。
- 湿度が90%以上の状態で、長時間冷房運転を続けますと、吹出グリルなどに露がつき滴下することがあります。
- まれに吹出グリルから霧が出たようになることがありますが、故障ではありません。これは部屋の空気が吹出した冷たい空気に冷やされて霧状に見えるためです。

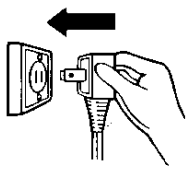
上下の風向き調節について

- 冷風が部屋全体に行き渡るように上下の風向き調節羽根は通常上向きにセットしてお使いください。

室外ファンの特性について

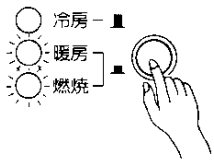
- 外気温度が約29℃以上になりますと室外ファンは自動的に「強」で運転します。約29℃以下では「弱」で運転します。

①



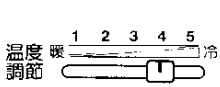
●運転スイッチが停止であることを確認してから、電源プラグをコンセントへ差し込みます。

②



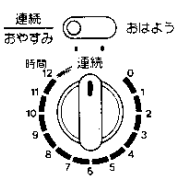
●冷暖切替スイッチを「暖房」にします。
（マルチコントロールシステムの場合、熱源機の燃焼に合わせて燃焼表示ランプが点灯します。）

③



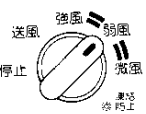
●温度調節レバーを「4」付近にします。

④



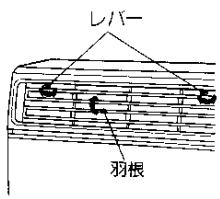
●タイマースイッチを「連続」側にセットし、タイマーを「連続」の位置に合わせます。
（時間設定をして運転する場合は9ページ参照。）

⑤



●運転スイッチを強風・弱風・微風いずれかお好みの位置に設定します。
（温水温度が十分高くなると温風が出ます。）

⑥



●上下の風向き調節は直接羽根をつまんで行います。
●左右の風向き調節はレバーで行います。

■ご注意

●室温が高いと温度調節ツマミの位置が「4」付近では暖房運転しない場合がありますので、温度調節ツマミの位置を「1」の方へ動かしてください。

●暖房運転開始時は、暖房表示ランプ(赤色)が点滅します。温水温度が十分高くなると点滅が点灯に変わり、温風が出ます。
（運転途中でも温水温度が低くなった場合は暖房表示ランプが点滅して、送風を停止します。）

●暖房用熱源機に添付してあります「取扱説明書」も合わせてよくお読みください。

上下の風向き調節について

●温風が部屋全体に行き渡るように上下の風向き調節羽根は通常下向きにセットしてお使いください。

凍結防止について

■冬期は寒冷地だけでなく、暖かい地方でも寒波が襲い、室温が0℃以下になり、運転を停止中に熱交換器などの水が凍結し熱交換器を破損することがあります。

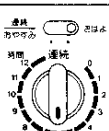
●冬期温水ニイル内の水が凍る恐れのあるときは、凍結防止のため次の要領で操作をしてください。
①冷暖切替スイッチを"暖房"にし、タイマースイッチを"連続"側、タイマーも「連続」の位置に合わせます。
②運転スイッチを「※凍結防止」の位置に合わせます。
③熱源機の凍結防止運転のしかた、不凍液の使用等につきましては、熱源機の取扱い説明書をお読みいただき、お買い上げいただいたサービスショップに依頼してください。

■ご注意

●凍結防止運転では温風は出ません。暖房運転されるときは、運転スイッチを強・弱・微風のいずれかに設定してください。

●マルチコントロールシステムの場合は、タイマーで熱源機の運転開始および運転停止もあわせてすることができます。くわしくは熱源機の取扱説明書をお読みください。

■お好みの運転ができるように、あらかじめ7～8ページの①～③の運転操作をした後、下記の手順でタイマーをお使いください。

おはよう	おやすみ	通常
朝お好みの時刻に合わせて自動的に運転を始めたいとき。	おやすみの時刻に合わせて自動的に停止させたいとき。	時間設定をしないで運転したいとき。
		
①タイマースイッチを「おはよう」にしてください。 ②タイマーを希望の時間に合わせてください。 （図は6時間後に自動的に運転を始めたい場合です。）	①タイマースイッチを「おやすみ」にしてください。 ②タイマーを希望の時間に合わせてください。 （図は3時間後に自動的に停止させたい場合です。）	①タイマースイッチを「連続」にしてください。 ②タイマーを「連続」の位置に合わせてください。

■ご注意

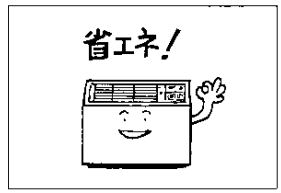
●タイマーのツマミを「0」の位置から2時間以内にセットするときは、いったん「3」以上まで回してから、もどしてお望みの時間にセットしてください。

●タイマーのツマミを「0」から「連続」の方向へ回すときは、時計方向へ回してください。「0」から反時計方向へは回りません。

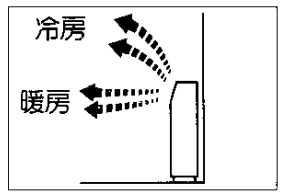
使用手順⑤上手なご使用のしかた

ムダなエネルギーを節約し、快適にお使いいただくために。

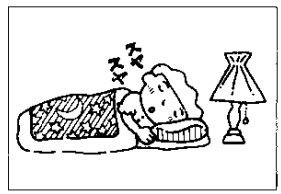
■室内温度は適温に
- 適温に保つことは省エネルギーにつながります。
- 温度調節レバーはこまめに調節してください。
- 冷えすぎは健康上よくありません。(冷房時外気温度と室温の差は約5℃以内が適当です。)



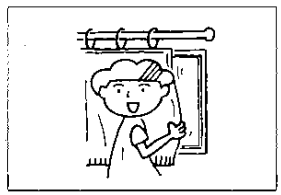
■室内温度はムラのないように
- 室温のムラを少なくするため、左右方向の風向きを調節してください。
- 冷房時は上下の風向き調節羽根は上向きに暖房時は下向きにセットしてお使いください。(冷温風の循環がスムーズになり、室温のムラが少なくなります。)



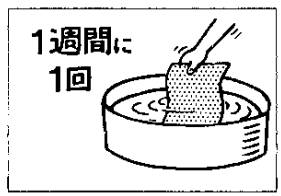
■健康と省エネルギーのために
- おやすみの際、冷房時は温度設定を高めに、暖房時は低めにしてください。
- とくにおやすみ時での冷やしすぎは禁物です。



■熱の侵入や発生を少なくする
- 直射日光の当たる窓にはカーテンをひくかブラインドをおろしてください。
- 冷暖房時とも窓や出入口は必要時以外は開けないようにしてください。
- 冷房時、室内にできるだけ熱源を入れないようにしてください。

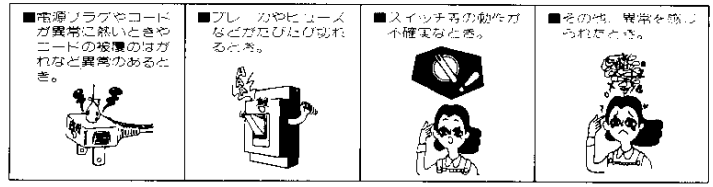


■エアフィルタの清掃はこまめに
- エアフィルタの目づまりは風の流れを少なくし、冷暖房効果を弱めます。
- ムダなエネルギーを消費しないためにも通常1週間に1回は清掃してください。



使用時のご注意

つぎのような場合には運転を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて お買上げいただいたサービスショップに点検・修理を依頼してください。



ご使用上、つぎのことにご注意ください。

■乾物・釣えさ・お茶の保存、熱帯魚の飼育など、居室の冷暖房以外の目的に使用しないこと。

■ときどき換気をすること。
運転中はお部屋を閉め切ることが多くなりますので、ときどき新鮮な空気を取り入れてください。

■運転中に吸込口と吹出口をふさがないこと。
- 室内機の吸込グリルの近くに空気の流通を妨げるものを置かないでください。特に紙片・ビニール袋などは吸込グリルに吸いつけられますので置かないでください。
- 室内機の吹出グリルをカーテンなどでふさがないでください。
- 室外機のまわりや上に物を置かないでください。
- 障害物があると冷暖房能力が低下したり、正常な運転ができません。

■電源コードを強く引張らないこと。またコードが家具などにはさまれたり、鋭いかどに当たらないようにすること。
コードがいたむと感電や漏電の危険が生じます。

■運転スイッチを必要以上にむやみに動かさないこと。

■室内・室外機の上に乗ったり腰かけたりしないこと。また室内機を引張ったりゆさぶらないこと。

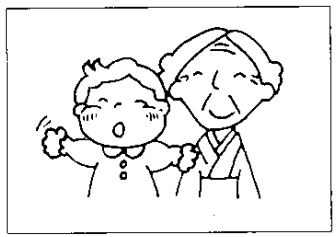
✣エアコンを使用することによって部屋が臭うことがあります。これは壁やじゅうたん、家具、衣類などにしみ込んでいる臭いが出てくるためで、機械の異常ではありません。

✣エアコンを使用すると冷房運転室外機から水が滴下することがあります。これは室外機の温度の低い部分に水滴がつき、これが滴下するためで、機械の故障ではありません。

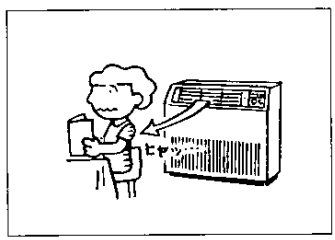
✣スイッチ類を連続操作していったん冷房運転室外機が運転を停止しますと、自動的に約3分間運転を再開しません。これは遅延回路を採用して機械を保護しているためで故障ではありません。そのましばらくお待ちください。

安全のため必ずお守りください。

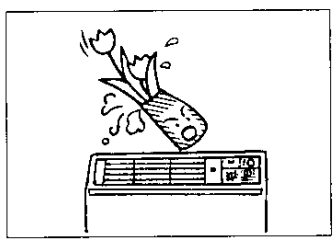
■次のような方がご使用の場合は、周囲の方が常に注意して快適な室温になるように調節してあげる。
●乳幼児、お子様、お年寄り、病気の方。



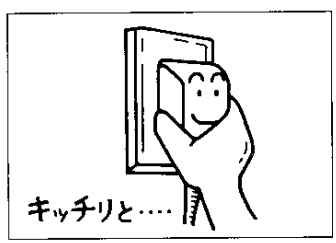
■下向きの吹出しで冷房運転をつづけない。
●冷風を長時間直接お肌に当てると健康上好ましくありません。
●吹出グリルなどに露がつき滴下することがあります。



■水をかけて清掃したり、本体の上に水の入った容器などを置かない。
●水がかかると電気絶縁を低下させ危険です。



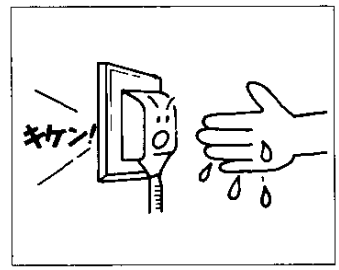
■電源プラグは、確実に根元まで差し込む。
●プラグにゆるみがありますと、漏電や焼損の危険が生じます。



日常の点検・手入れ

点検・手入れの際のご注意

●安全のために必ず運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。
●必ずプラグを持って抜いてください。
●ぬれた手での抜き差しは、感電のおそれがありますから絶対にさけてください。



点　検

●室内ユニット・室外ユニットの外観に異常は見られませんか。
●吸込口・吹出口のまわりに障害物はありませんか。

定期点検のおすすめ
ご使用上、支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心して、より長くご使用いただくために定期点検を年1回～2回、大阪ガスサービスショップまたは大阪ガス支社に相談してください。

お手入れ

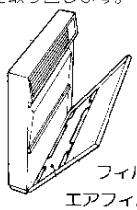
ときどき

●外装の清掃
・外装部はやわらかい布でからぶきしてください。ベンジン・シンナー・みがき砂・化学雑巾などは塗装がはげたり、傷の原因となりますので使用しないでください。
●エアフィルタの清掃
・通常1週間に1回(ホコリのたまりやすい場合は数回)の割合で清掃してください。エアフィルタにゴミやホコリがたまりますと風量が減少し冷暖房効果が低下します。
・必ずエアフィルタを入れてから運転してください。エアフィルタをはずしたままで運転しますと、機械にホコリがたまり故障のもとになります。

■エアフィルタのはずしかた

①前面パネルの上端に指をかけて手前に引きます。

②前面パネルの裏側のフィルタ押さえ線を下へ押してはずしてから、エアフィルタを取り出します。



フィルタ押さえ線

エアフィルタ

■エアフィルタの清掃

エアフィルタの汚れた面を下にして軽くたたくか、電気掃除機で清掃してください。汚れがひどい場合は台所用洗剤で洗い白湯で十分乾かしてから取付けてください。

エアフィルタをもみ洗いしたり、50℃以上のお湯につけないでください。

✣エアフィルタは2～3年たちますと破損することがあります。この場合はお買上げいただいたサービスショップで購入してください。

ご使用シーズン後には

①内部を乾燥させるために、晴れた日に半日程度冷房運転にセットし運転スイッチを送風の位置にします。

②電源プラグをコンセントから抜きます。

③エアフィルタを清掃します。

④外装部をやわらかい布でからぶきします。

⑤冷房用室外機に保護カバーをかぶせます。

ご使用シーズン時には

①冷房用室外機の保護カバーを取りはずします。

②冷房用室外機の吸込口、吹出口のまわりに障害物を置いていないか確認し、障害物は取り除きます。

③エアフィルタがついているか確認します。

故障・異常の見分け方と処置方法

ご使用中にふだんと違った状態になったときや、不都合が生じたときは、そのままお使いにならず、ただちにご使用を中止して十分な点検をお願いします。

現象 / 原因	全然運転しない	冷えが悪い	暖まりが悪い	風は出ているが、全然冷えない	暖房運転しない（冷房はする）	表示ランプがつかない	ヒーカが切れる冷房運転をすると、ブレ	処置方法	参照ページ
ブレーカが切れている	○					○		ブレーカを入れる	—
電源プラグがはずれている	○					○		プラグを差し込む	—
タイマーが「切」になっている	○					○		タイマーを「連続」にする	9
温度調節の設定が悪い		○	○	○	○			設定をしなおす	6
エアフィルタが汚れている		○	○					フィルタの清掃をする	13
室外機に障害物がある		○						障害物を取り除く	13
室外機の保護カバーをはずしてない		○					○	保護カバーをはずす	14
窓やドアが開いている		○	○					窓・ドアを閉める	—
ガスの元栓が閉まっている					○			元栓を開ける	—
冷媒が漏れている		○		○				点検・修理を依頼する	—
室内外接続電線のはずれ				○				点検・修理を依頼する	—
電圧が低い							○	点検・修理を依頼する	—
室外ユニットの故障				○			○	点検・修理を依頼する	—
点火装置の故障					○			点検・修理を依頼する	—
燃焼口のつまり					○			点検・修理を依頼する	—

処置や原因のわからないとき、またはその他ご不審の点はただちにお買求めのサービスショップ、または大阪ガス支社へご連絡ください。

長期間使用しない場合

●長期間使用しない場合は、必ずガス元栓を閉め、電源プラグを抜いてください。

アフターサービスのお申し込み

1. **保証書**（別に添付してあります。）

保証書はお買上げいただいたサービスショップからお渡し致しますから、必ず「**販売店印・購入日**」等の記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みの後、大切に保存してください。

保証期間――**お買上げの日から１年間、ただし冷却装置については３年間です。**

2. **保証期間中に修理を依頼されるとき**

「故障・異常の見分け方と処理方法」(15ページ参照)に従って調べていただき、なお異常のあるときには、必ず電源プラグを抜いてから、お買上げいただいたサービスショップにご連絡ください。保証書の記載内容により、お買上げいただいたサービスショップが修理致します。

〈連絡していただきたい内容〉

・ご住所　・ご氏名　・電話番号
・製品名　・品名コード　・ご購入日(保証書をご覧ください。)
・異常の状況(できるだけ詳しく)

3. **保証期間経過後のアフターサービス**

お買上げいただいたサービスショップにご相談ください。

4. **補修用性能部品の最低保有期間**

エアコンの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後9年です。この期間は通商産業省の指導によるものです。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5. **保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明な点は**

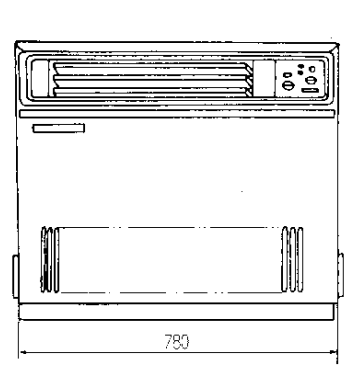
お買い上げいただいたサービスショップまたは大阪ガス支社にお問合せください。

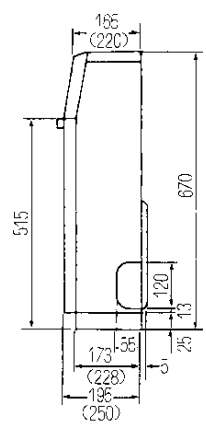
特　長

1. 室内機は落着いた色調のフロアータイプで取り付けが簡単です。
2. 冷房から暖房への切替はスイッチひとつで行えます。
3. 涼風がいつでも瞬時できる急速冷房、冷えすぎ暖めすぎをふせぐ室温調節装置をはじめ安心しておやすみいただけるタイマーなど多種自動装置がついています。
4. 温水式の暖房でおだやかでソフトな暖房を実現します。
5. ガスの熱源が屋外に出ていますので安全です。
6. 室内機から暖房用熱源機の運転が行える熱源機用端子台がついています。
7. 冬期温水コイル内の凍結防止機能がついており、スイッチ操作ひとつで自動的に機械を保護します。

寸法図と仕様一覧表 寸法図

寸法図　48-846型
48-847型クリーンヒーティングエアコン
48-848型

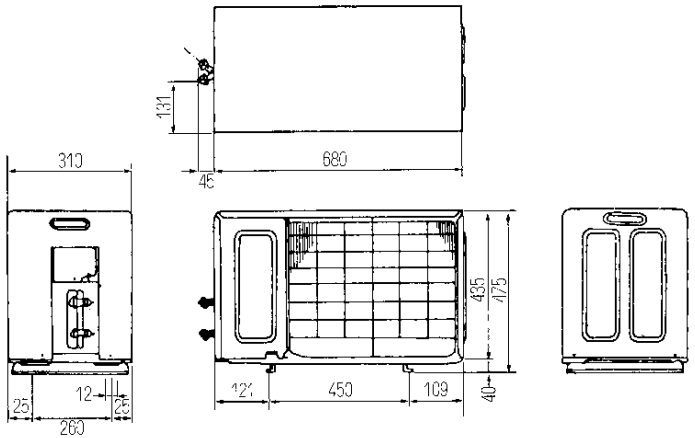




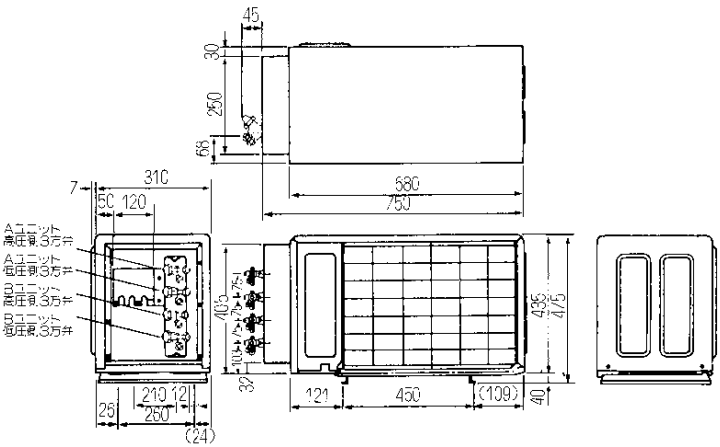
*(　)内寸法は48-848型の場合です。

寸法図と仕様一覧表②

寸法図　04-283型
04-284型冷房用室外機
04-286型



04-285型(マルチ)冷房用室外機



寸法図と仕様一覧表③

■室内機

室内機型式	48-846		48-847	48-848
冷房用室外機型式	04-283	04-284	04-284	04-286
種類	セパレート型			
機能	冷暖兼用			
電源	単相100V 60Hz		単相100V 60Hz	単相200V 60Hz
冷房能力 (kcal/h)	1,800	2,240	2,240	3,550
運転電流 (A)	7.1	9.0	9.0	8.1
消費電力 (W)	705	900	900	1,590
除湿能力 (ℓ/h)	1.2	1.4	1.4	2.1
暖房能力 (kcal/h)	2,400		3,000	3,000
エネルギー消費効率 (kcal/hW)	2.55	2.49	2.49	2.23
送風機出力 (W)	20		20	30
風量 (m³/min)	7.5		7.5	9.5
騒音 (ホン)	44		44	46
質量 (kg)	30		30	39
外形寸法(幅×奥行×高さ) (mm)	780×195×670		780×195×670	780×250×670
付属品	取扱説明書・保証書・据付説明書・その他			

●冷房運転特性はJIS(日本工業規格)に基づいた数値です。
●除湿能力は室内温度27℃、室内湿度60%の場合を示します。
●[暖房能力]は入口温水温度－吸込空気温度)＝60deg、温水流量1.5ℓ/minの場合を示します。

■冷房用室外機

冷房用室外機型式	04-283	04-284	04-286
種類	セパレート型		
機能	冷房専用		
電源	単相100V 60Hz	単相100V 60Hz	単相200V 60Hz
圧縮機出力 (W)	500	600	1,100
送風機出力 (W)	20	20	20
騒音 (ホン)	43	44	50
質量 (kg)	27	33	37
外形寸法(幅×奥行×高さ) (mm)	725×310×475	725×310×475	725×310×475
付属品	保護カバー		

■冷房用室外機(マルチタイプ)

組合せる室内機型式	48-846・48-847(48-843・48-844)
冷房用室外機型式	04-285
冷房能力(kcal/h)	1室時 2,500　2室時 1,600×2
電源	単相 100V 60Hz
消費電力 (W)	1室時 1,085　2室時 1,190
運転電流 (A)	1室時 11.0　2室時 12.0
騒音 (ホン)	44
質量 (kg)	41
外形寸法(幅×奥行×高さ) (mm)	795×310×475

大阪ガス本社・支社所在地および電話番号

本　　社	〒541	大阪市東区平野町5丁目1	☎大　阪 06 (202) 2221
特需営業センター	〒550	大阪市西区千代崎3－2－95	☎大　阪 06 (582) 0471
南　支　社	〒557	大阪市西成区玉出東2丁目9番41号	☎大　阪 06 (652) 0001
北　支　社	〒532	大阪市淀川区十三本町3丁目6番36号	☎大　阪 06 (301) 1251
堺　支　社	〒590	堺市生き場町2丁目2番19号	☎堺　0722(38) 1131
北摂支社	〒569	高槻市藤の里3－9－6	☎高　槻 0726(71) 0361
阪神支社	〒662	西宮市和上町4番11号	☎西　宮 0798(26) 3101
東部支社	〒578	東大阪市稲葉2丁目3番17号	☎河　内 0729(62) 1131
京阪支社	〒573	枚方市西旭丘町16番17号	☎枚　方 0720(41) 1251
神戸支社	〒650	神戸市中央区相生町5丁目13番10号	☎神　戸 078(576) 5231
京都支社	〒604	京都市中京区烏丸通姉小路屋町358	☎京　都 075(231) 8151
奈良支社	〒631	奈良市学園北2丁目4番1号	☎奈　良 0742(44) 1111
和歌山支社	〒640	和歌山市本町1丁目1	☎和歌山 0734(31) 2481
姫路支社	〒670	姫路市神屋町4丁目8	☎姫　路 0792(85) 2221
東播支社	〒675	加古川市加古川町要津29の1	☎加古川 0794(21) 1801
豊岡支社	〒668	豊岡市三坂町6丁目57番地	☎豊　岡 07962(3) 2221
湖南支社	〒525	草津市追分町字荒堤680の1	☎草　津 0775(62) 5311
彦根支社	〒522	彦根市大東町9番41号	☎彦　根 0749(22) 3131
(長浜営業所	〒526	長浜市南呉服町3番4号	☎長　浜 07496(2) 7171)

その他当社サービスステーション、およびサービスショップ

大阪ガス株式会社

F55418　83.03.(00)S